学校番号	1016

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	草花	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「草花」　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

草花の栽培について、座学と実習を通して基礎的な技術・知識を学ぶ科目です。
特に実習では、播種から育苗、定植、利用についての技術を繰り返し実施します。
実習の一環として、地域への植栽、配布の苗づくりにも取り組み、地域貢献します。
草花の栽培を通して、景観や環境美化、都市花壇など考え目的にあった草花の知識・技術を身につけ積極的に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
草花の生産について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】
草花の生産に関する課題を発見し、創造的に解決する力を養う
【学びに向かう力、人間性等】
草花の生産と利用が、地域貢献につながるよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	草花の役割・草花の特性と栽培技術・管理・評価を体系的に理解するとともに、播種・育苗・定植・利用する技能を身につけている。	栽培計画・植栽デザイン・フラワーデザインなど、季節性や植栽場所、交流相手の希望を考え、適切な草花を選定、製作し、適切な結果であったか考察し判断することができる。	播種・育苗・定植・植栽・利用を通し、草花を育てる態度や地域貢献の奉仕の態度、それらの評価、改善をしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	草花生産の役割・草花の特性と栽培技術	草花生産の役割 生活と草花の利用 草花の流通と需給の動向 草花の種類と特徴 草花の生育と生理 品種改良と繁殖 春夏草花の 播種方法 育苗方法 定植方法	a:草花生産の基礎知識と栽培の基礎技術について理解できている b:ポット苗生産ができる 必要数に応じた播種および生産管理を行える c:作業速度、量が回をかさねるごとに増加できているか	小テスト 技術テスト 定期考査	プランターの植栽状況 振り返りシート レポート 定期考査	実習態度の観察 レポート 定期考査
2	草花の栽培と管理評価と利用	秋草花の 播種方法 育苗方法 花壇・プランターの定植 販売方法 品種の特性と選び方 作型と栽培計画 栽培管理 商品化	a:草花の栽培と管理、利用の基礎知識と植栽技能について理解できている b:ポット苗・鉢物の品質管理を徹底し商品化ができる c:栽培管理の精度が上がる 廃棄量を減らし高品質なポット苗・鉢物の生産ができているかどうか	小テスト 技術テスト 定期考査	花壇・プランターの植栽状況 振り返りシート レポート 定期考査	実習態度の観察 レポート 定期考査
3	草花の生産と経営	観葉植物の種類と特徴 観葉植物の繁殖 観葉植物の利用 フラワーデザインの製作	a:観葉植物の生産の基礎知識とフラワーデザインの製作について理解できている b:観葉植物の生産・植栽デザインができる c:地域への植栽活動が積主体的に取り組めているかどうか	小テスト 技術テスト 定期考査	作品のできばえ 振り返りシート レポート 定期考査	実習態度の観察 レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度